

科目コード	ナンパリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
350027	X-21-B-3-350027			【1年次生】国際学部国際文化学科 【1年次生】国際学部国際文化学科英語集中コース 【2年次生以上】国際学部国際文化学科 【2年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース 【1年次生】経営情報学部経営学科 【1年次生】経営情報学部情報システム学科 【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科経営コース 【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科情報コース	専門 専門 専門 専門 × × × ×	選択 選択 選択 選択 × × × ×	4年 4年 4年 4年 × × × ×
授業科目	担当教員						
海外実習 B	小林 伊織	1	海外研修				
授業目的							
海外の大学において開催される語学セミナーへの参加、あるいは海外の企業でのインターンシップ、または国際NGOやボランティアへの参加等によって、普段机上では体験できない勉学の機会とし、国際社会で必要な知識や、高度な語学運用能力を身に付ける。第1回目の2016年度は13名の学生が、台湾、フィリピン、カンボジア、ニュージーランド、カナダ、アメリカ、ロシアに渡航し、語学セミナーやボランティアなどに参加した。							
各回毎の授業内容							
夏期休暇期間中に海外の大学で開催される語学セミナーへの参加、あるいは海外でのボランティア・企業やNGOでの研修といった活動を行った場合に単位を認定する。活動期間は1週間程度からそれ以上が望ましい。希望学生はゼミ教員に現地活動計画書を提出し指導を受ける。帰国後、現地実習成果をレポートにして提出、学生公開の場で報告する。事前の計画書と帰国後のレポートおよび成果報告会をベースに担当ゼミ教員が成績評価、学部長が単位認定を行う。計画書（事前）およびレポート作成（事後）時間として、合計15時間を要する。							
成績評価方法							
教科書参考書							
吹浦 忠正『NGO・海外ボランティア入門—難民を助ける会20年の軌跡から』自由国民社、1999年。 地球の歩き方編『1週間からできる海外ボランティアの旅—はじめてでもできる!本当の自分が見つかる感動体験』2008年。							
受講に当たっての留意事項							
本実習では、選定された実習地が適當かどうかを、ゼミ教員が中心となって検討し、適當と判断された場合に派遣される。場所によっては毎日の連絡が必要な場合もある。授業の一環であることを念頭に入れて実習先を選ぶこと。詳細は所属するゼミ教員に質問すること。							
学習到達目標							
海外での活動を通じ大学での机上では体験できない勉学、体験を通じて国際理解の一助とする。							
JABEE							

【授】：授業内容 【前・後】：事前・事後学習